

福井市議会議員 浦上はやと 議会報告

Uragami Hayato
NEWS
vol.6

みなさん、こんにちは！
うらがみ はやと
福井市議会議員の浦上逸人です。

市内には小・中学校や公民館、市役所庁舎などの市有施設が多数存在しますが、これらの施設はこれから一斉に更新時期を迎えます。施設のあり方を検討していくことは、当市の厳しい財政運営を考えていく上でも大変重要なことです。現在使用している施設はしっかりと管理しつつ、長寿命化や廃止など、施設の将来のあり方について検討する必要があります。

6月議会の質問では、日々の活動の中で市民の皆様から伺ったご指摘やご提案を基に、「市有施設」について取り上げました。

浦上はやと議会報告vol.6では、6月定例会などの議会活動について、ご報告します。

福井市の『市有施設』の状況は？

福井市では、施設管理経費を減らすために行動プランである『福井市施設マネジメントアクションプラン』（期間は令和6～10年）を策定しています。

施設数：368施設

用途	施設数
庁舎など	10
小学校	47
中学校	24
保育園、児童館など	65
公民館	53
消防、防災施設	55
文化、産業、観光施設	46
スポーツ施設	19
その他（市営住宅など）	49



それぞれの所属が施設を管理しており、「施設活用推進課」がアクションプランの進捗を管理

数値目標：95.8万m²→1.2万m²を削減（令和10年度までに実施すること）

方向性	施設数
廃止、類似した施設をまとめる【具体的な取組】	17
個別の計画をたて、取組を行う【個別計画】	92
今後の方向性を決定する【方針決定】	79
施設の機能を維持する【維持】	180

令和7年度
市有施設の
新築、改修予算

- 市役所設備棟（庁舎本館横） 5.3億円（総額13億円）
- 南消防署 10.6億円（総額14.7億円）
- 九頭竜中学等 33.7億円
- 木田小・明倫中改修 12.2億円



中面には浦上はやとが市議会で質問・提案した内容を掲載しています

主な議会スケジュール 【令和7年6月～9月】

6月
6月定例会
・一般質問・常任委員会

7月
市内行政視察
(常任委員会)

8月
議員全員協議会

9月
9月定例会
・一般質問・常任委員会
・予算特別委員会

浦上はやと 日々の活動

【令和7年 4月～6月】



毎朝の『見守り活動』や『清掃活動』の他、地域行事などに参加し、市民の方からの意見・要望などをヒヤリングしています！

市民の方々から連絡をいただいた道路の損傷などについて、補修・改修を要望しました



▲歩道

▲道路

▲陥没

▲ガードレール土台



▲みんなの広場

▲粗大ごみ回収

▲区民体育祭

▲ふくい桜マラソン

▲湊八幡神社 春祭

▲ブランドゴルフ

▲神明神社 こども神輿

「前向きに、丁寧に、謙虚に」をモットーに、ひとつひとつ着実に行動してまいります。
引き続き皆様からの声をお聞かせください。日々の活動は、FBなどのSNSをご覧ください！

浦上はやと事務所

〒910-0022 福井市花月5-1-42



090-9447-2951

info@uragamihayato.com

f i X 浦上はやと



公式ホームページ

浦上はやと プロフィール

- 1975年生まれ 福井市花月在住
- 京都府立大学大学院 農学研究科 修了（農学修士）
- キリンビール株式会社
- 福井市役所「農政企画課→マーケット戦略室（現：商工振興課）→東京事務所」
- 早稲田大学大学院 政治学研究科 修了（公共経営修士（専門職））
※地方行政実務学会に所属し、行政学・地方自治について実践的に研究
- 家族／妻と娘2人
- 趣味／マラソン（フルマラソンで3時間切り「サブ3」を3度達成）
スポーツ観戦、読書、DIY

議会では、市民の方々から伺ってきた話を基本とし、全国の自治体の政策を調査研究した上で、『市民目線に立ち、実現して欲しい事』や『中長期的に取り組んでもらいたいこと』などを質問・提案してまいります！

6月・定例会 一般質問



文化会館跡地の暫定利用について

問題意識 「空き地」にしておくべきではない。コミュニティづくりの場とする工夫をするべき！



Q:文化会館跡地の、工事後の概観は？

A:(商工労働部長) 敷地を侵入防止柵で囲む。公園側は子ども達の安全を考慮し、フェンスを設置する。駐車場は西公園テニスコート利用者などが利用できるようになる。

Q:最低限の整備を行い、次の方針が決定するまでの期間、暫定利用するべきではないか？

A:(商工労働部長) 提案のように、次の整備方針が決定するまでの間は暫定利用するのも一つの選択肢。関係機関で活用に向けて協議する。 今後に注目！

→【要望】芝生を敷くなど最低限の整備を行い、まちづくりに繋げて欲しい。

暫定利用の事例



出典:暫定活用に取組む事例紹介(国)

市有施設の中長期的なマネジメントについて

問題意識 当市の市有施設は、今後集中して更新時期を迎える。更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行い、市有施設の最適配置の実現を図っていくべき！

Q①:施設の情報と経費の情報をリンクした管理台帳を作成し、全体の経費を把握するべきではないか？

A:(財政部長) 施設マネジメントには最新の状況を反映した将来経費を把握することが重要なので、物価上昇を踏まえつつ、総合施設管理計画の改定に併せて修正していく。

Q②:施設の一元的な管理を強化するべきではないか？

A:(財政部長) 施設活用推進課がアクションプランの進捗管理を行っているが、年度末のフォローアップ調査の見直しを行うなど、一元管理の更なる強化に取組んで行く。

Q③:福井市役所本館、別館、上下水道局庁舎の今後の方針性は？

A:(財政部長)

【上下水道局庁舎】

市民生活に欠かせない重要な部局が配置されているため、スピード感をもって出来るだけ早く議論を整理し、令和10年度までに今後の方針を決定する。



▲上下水道局庁舎

【本館・別館】

本館が築50年、別館が築63年になる。法定耐用年数はそれぞれ50年だが、電気設備などを適切に更新することで70~80年は使用できる。県都デザイン戦略に基づき、令和32年(2050年)まで使用する考え。あと25年程度使用する事を見込んでいる。



▲本館

▲別館

小・中学校の施設について

問題意識 小・中学校の校舎は老朽化が進んでいるところが多いが、安全で快適な環境にするために適切な改修や保全工事を行うべき！また、空き教室を災害用の備蓄倉庫に転用するなど有効活用すべき！

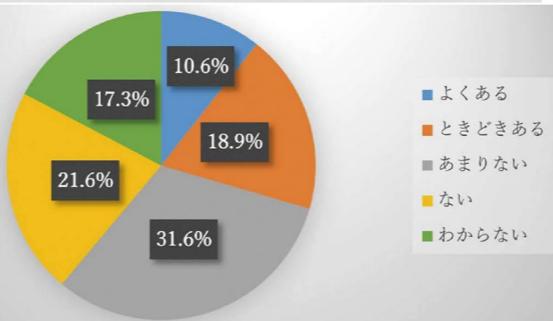
トイレについて

Q①:小・中学校のトイレの「洋式」化の現状と今後の計画は？

A:(教育部長) 現在の洋式化率は61%。大規模校などトイレの混雑が見られる学校を優先し、トイレの洋式化を進めていく。

(公立)小・中学校のトイレの洋式化率 全国:68.3% 福井市:60.1%

Q. 学校で大便がしたくなった場合、ガマンすることができますか？



出典:R5トイレの洋式化の状況調査(国)

よくある、ときどきある	29.5%
ない、あまりない	53.2%
(ガマンする理由)	
・学校ではあまりしたくないから	
・時間がかかるから	
・授業中だから・授業に遅れるから	
・タイミングが合わないから	
・先生に言いにくいから	
・恥ずかしいから	
・トイレが汚いから	
・匂いが残って気になるから	
・温水洗浄便座がないから	

出典:枚方市・学校トイレ整備における基本的な考え方(N=9,860)

Q②:ビニル床シートなどによる「乾式」化の現状と今後の計画は？

A:(教育部長) 乾式化率は38.3%。乾式化は壁や床面の改修を伴うことから、校舎の大規模改修時に併せて進めている。今後も、衛生環境の改善に取り組んでいく。



床に水が残るため、雑菌が繁殖しやすい

床が乾燥しているため、雑菌が繁殖しにくい

出典:LIXIL HP

雨漏りについて

Q:雨漏りしている小・中学校の校舎の現状と、屋根・屋上の工事の今後の計画は？

A:(教育部長) 例年、約100件の報告があり、都度対応している。毎年4校程度、大規模な防水工事を行い、雨漏りの対策をしている。今後も、築年数や現状を踏まえ、対策をしていく。



余裕(空き)教室について

Q①:各地区に備蓄している食料や資機材の量は？

A:(危機管理監) 調査などから、避難所への避難者数を2万6千人と想定。食料は、防災ステーションや各地区的備蓄倉庫の備蓄、民間事業者との協定調達で、3日分を確保している。簡易トイレ、パーテーションなどを、備蓄倉庫や学校の空きスペースに配備している。

Q②:余裕(空き)教室を災害用の備蓄倉庫として活用してはどうか？

A:(教育部長) 柔軟な教室配置が困難になるため現状では、余裕教室を備蓄倉庫にすることは難しい。しかし、学校の各所に配備している備蓄品が増加し、備蓄倉庫に収まらない場合などは、学校活動を最優先した上で個別に学校と協議を行っていく。 今後に注目！

→【要望】防災備品が学校内に分散して置かれている。備蓄倉庫にする教室を捻出し、まとめて置くようにして欲しい。

